

rTMS療法までの流れ

当院へrTMS療法についてご連絡下さい

0234-33-3355

相談員が詳細についてお伺いし、
受診日を調整します

受診日を調整の上、ご連絡します
合わせて下記の必要書類をご準備下さい

- ①他医療機関を受診されている方は
かかりつけ医の紹介状（診療情報提供書）
- ②rTMS療法に関する質問票

質問票は当院ホームページからダウンロード
できますので、ご記入の上ご持参下さい

診察

医師による適応判断を行います
診察に加え心理検査等の必要検査を行います

※診察の結果、治療適応にならない場合も
ございますので予めご了承下さい

治療適応の場合

担当者より
入院に関する事前説明をします

入院治療開始

※治療開始後に治療適応外になる場合も
ありますのであらかじめご了承下さい

医師、看護師、公認心理師、臨床検査技師、
作業療法士が連携し、治療をサポートします。

ホームページ <http://www.sanyokai.jp>



rTMS療法のご案内

うつ病の方への新たな治療

山容病院
〒998-0074 山形県酒田市浜松町1-7
TEL 0234-33-3355



医療法人 山容会
山容病院
SANYO HOSPITAL

治療の適応となる方

- 中等症以上のうつ病の方
- 抗うつ薬による十分な薬物療法によっても、期待される治療効果が認められない方
- 18歳以上の方

【治療の適応にならない方】

- ・ 現在、中等症以上のうつ病でない方
- ・ 抗うつ薬治療を受けたことがない方
- ・ 抗うつ薬治療が不規則な方
- ・ アルコールや向精神薬などによるうつ状態の方
- ・ 同一の抑うつエピソードにおいて、過去にrTMS療法を受けたことがある場合
- ・ 電気けいれん療法（ECT）を優先すべき方
- ・ 双極性障害の方
- ・ 人工内耳、磁気性体クリップ、心臓ペースメーカーを有する方

※治療適用の判断は専門医が個別に行います。

上記に該当しない場合でも、安全にrTMS療法を受けて頂くことが難しいと判断される場合は適応になりません。



治療期間

● 入院治療となります

初回治療を行った日から起算して8週を限度として、計30回セッションを行います。入院治療となります。

rTMS療法 / アールティーエムエス（反復経頭蓋磁気刺激療法）とは？

rTMS療法（反復経頭蓋磁気刺激療法）は既存のうつ病薬による十分な薬物療法の効果が認められない18歳以上のうつ病の方の治療装置です。

日本では2019年より実施条件を満たした一部の病院でのみ保険診療が認められました。世界的には標準治療の一つとされています。

治療内容

うつ病によって脳本来の機能が低下している部位（左背外側前頭前野）に磁気刺激を与え、機能回復を行うことでうつ病が改善すると考えられています。

治療では局所的に過電流を発生させることができる専用コイルを頭に当てて、反復的に電流を流します。

麻酔は行わず、リラックスした状態で受けることができます。

副作用について

従来の抗うつ病薬治療や電気けいれん療法（ECT）に比べ副作用が少なく、安全性が高いとされています。

副作用のほとんどのものが刺激中に限定されたもので、まれに治療後も違和感が残存することがあります。

重篤な副作用として、けいれん発作がありますが、抗うつ病薬によるけいれん誘発の危険率（0.1～0.6%）と比較してもrTMS療法のリスクが高いわけではありません。

- 刺激中の頭皮痛、刺激痛（30%前後）
- けいれん発作（0.1%未満）

治療効果

治療の効果には個人差があります。抗うつ薬による薬物療法で高い効果が得られない方の3～4割の方が、rTMS療法によって抗うつ薬と同等の治療効果を示すと言われています。



費用

当院では各種健康保険が適用となります。施術回数や入院期間によって費用（入院費の自己負担額）は異なります。高額療養費制度などの医療費助成制度もございますので、詳しくはお問合せ下さい。

rTMS療法のスタッフ

医師、看護師、公認心理師、臨床検査技師、作業療法士が連携し、治療をサポートします。